



スキャンしてマニュアルを入手

## WP-DEC7 クイックスタートガイド

このガイドは、WP-DEC7を初めてインストールして使用するのに役立ちます。

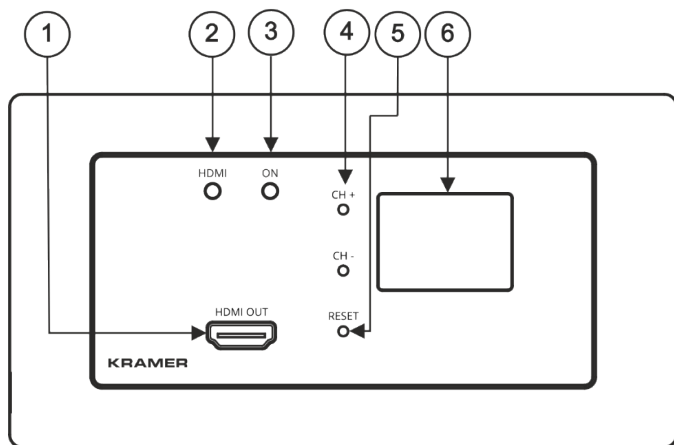
[www.kramerav.com/downloads/WP-DEC7](http://www.kramerav.com/downloads/WP-DEC7) にアクセスして最新のユーザーマニュアルをダウンロードし、ファームウェアのアップグレードが利用可能かどうかを確認してください。

### ステップ 1 : ボックスの内容を確認する

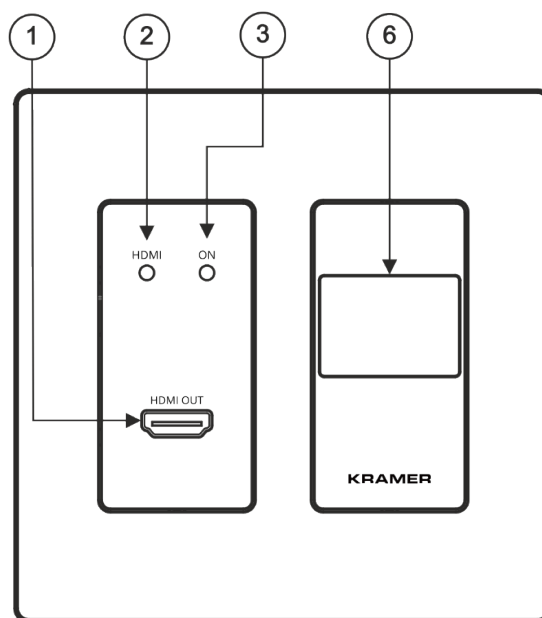
- ✓ WP-DEC7 ウォールプレート型デコーダー
- ✓ フレームセットとフェイスプレート
- ✓ 設置用アクセサリ
- ✓ 1 クイックスタートガイド

### ステップ 2 : WP-DEC7の説明

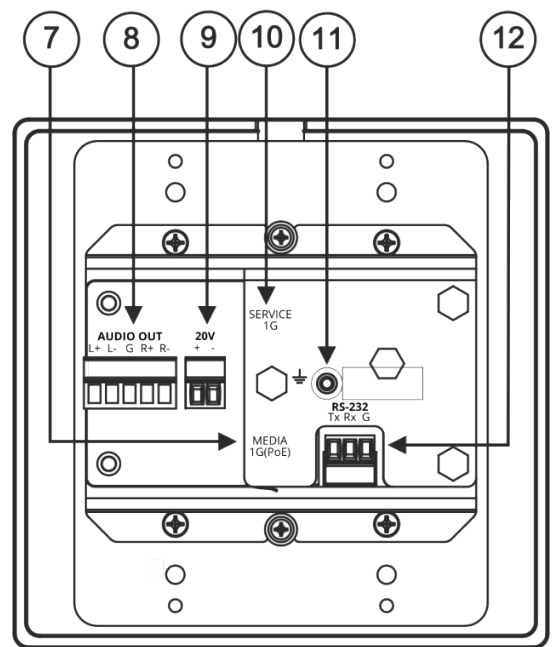
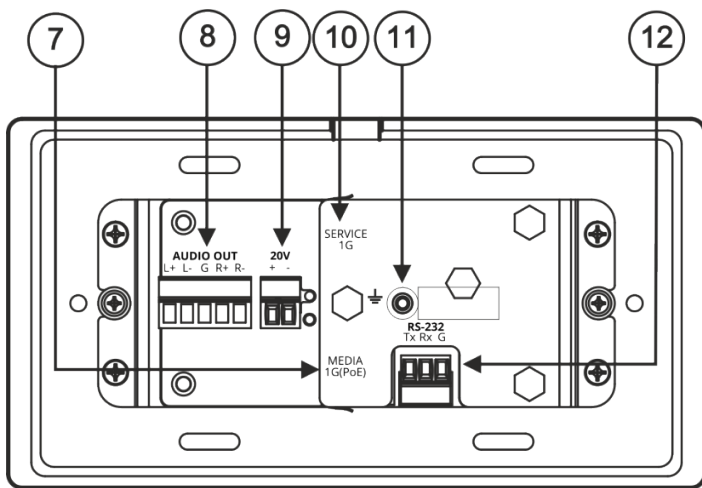
EU/UK



US



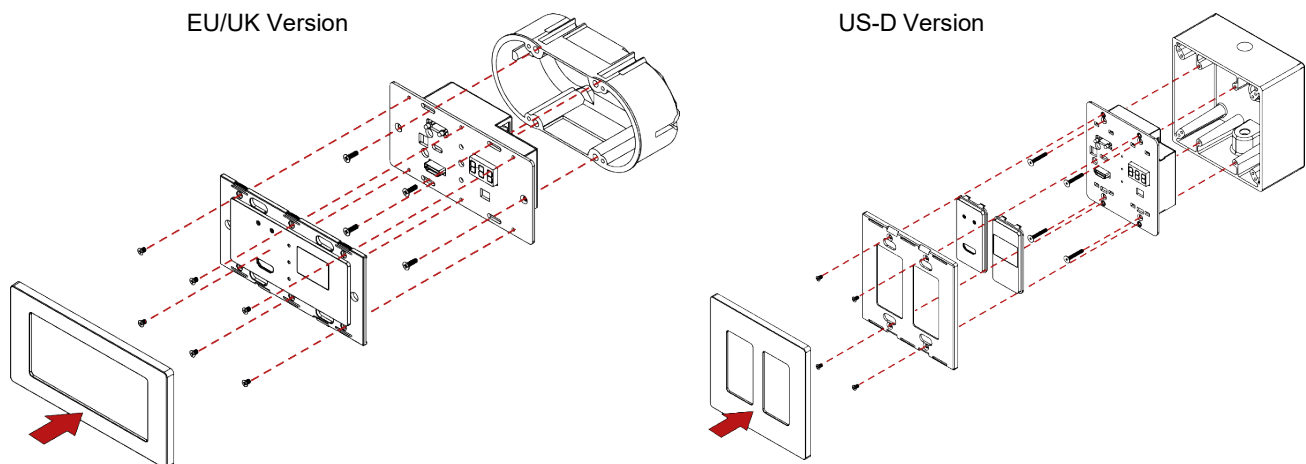
No.	機能	説明	
1	HDMI OUT コネクタ	HDMI アクセプターに接続します。	
2	HDMI LED	緑色に点灯	エンコーダーとの間にリンクが確立され、A/V信号が送信されています。
		緑色に点滅	信号が確立されていて、問題が検出されました。
3	ON LED	赤色に点滅	フォールバック アドレスを取得すると、ON LED が 0.5/10秒の遅い周期で点滅し続けます。
		緑色に点灯	通電中です。
		緑色にゆっくり点滅	スタンバイモードです。
		緑色に速く点滅	ファームウェアがFWはバックグラウンドでダウンロードされました。
		緑色に非常に速く点滅 (60秒間)	デバイス識別コマンドが送信されます (Flag me)。
		黄色に点灯	デバイスはデフォルトの IPアドレスに戻りました。
		赤色に点灯	セキュリティが IPアクセスをブロックしています。
4	CH+ / CH-	凹んだCH ボタンをクリックして、チャンネルID を設定します。チャンネルIDは表示パネルに表示されます。USモデルでは、これらのボタンにアクセスするにはフレームを取り外す必要があります。	
5	RESET	10秒間押し続けると、デバイスが工場出荷時のデフォルト値にリセットされます。すべての LED が点滅します。USモデルでは、このボタンにアクセスするにはフレームを取り外す必要があります。	
6	ディスプレイパネル	デバイスが信号を受信するときに使用するイーサネット チャンネルの番号を表示します。	



No.	機能	説明
7	LAN MEDIA 1G(PoE) RJ-45 ポート	ユニキャスト: ストリーミングのためにデコーダに直接接続するか、LAN 経由で接続します。 マルチキャスト: 複数のデコーダに接続するか、SERVICE (1G) ポート経由で複数のデコーダがデジチェーン接続されている 1 つのデコーダに接続します。 WP-DEC7 は、オプションの 20V DC電源アダプタが接続されていない限り、LAN MEDIA ポートを介して供給される PoE (パワー オーバー イーサネット) によって電力が供給されます。
8	AUDIO OUT 5ピン ターミナル ブロックコネクタ	バランス アナログ ステレオ 音声アクセプターに接続します。
9	20V DC コネクタ	電源アダプタ (オプション、別売り) に接続します。
10	LAN SERVICE 1G RJ-45 ポート	セキュリティと信頼性を目的として、AV ストリームとコマンド ストリームを物理的に分離し、LAN を分離するためにオプションで使用されます。
11	接地端子	アース線 (オプション) に接続します。
12	RS-232 3ピン ターミナル ブロックコネクタ	RS-232 機器に接続して、ゲートウェイおよび双方向信号延長として使用します (AV 信号が延長されていない場合でも)。

## ステップ 3 : WP-DEC7を設置する

デバイスを壁内ボックスに挿入し (最初に RS-232 および LAN/POE RJ-45 コネクタ ケーブルおよび/または電源を接続する必要があることに注意してください)、図に示すように部品を接続します :



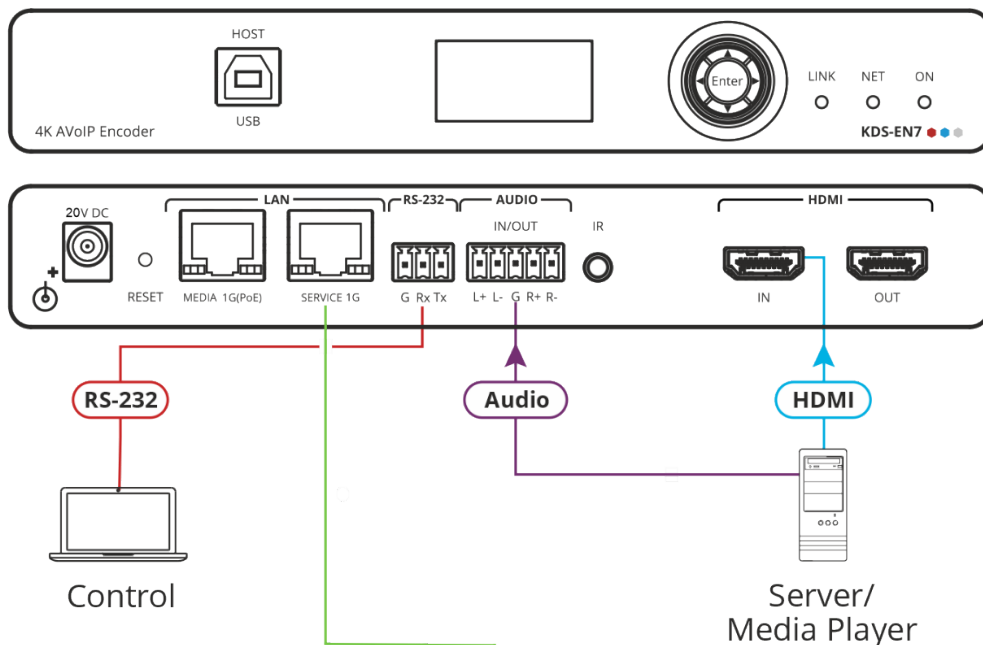
US-Dモデルには、DECORA® デザインフレームが付属します。

次の標準的な 2ギャング壁内ジャンクション ボックス (または同等のもの) のいずれかを使用することをお勧めします :

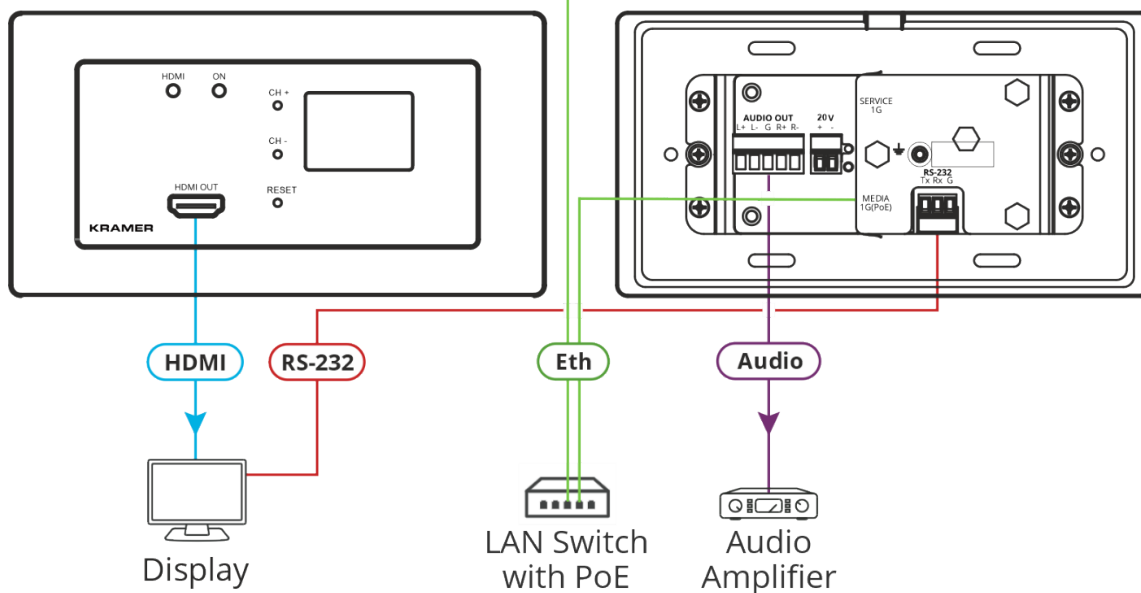
- **US-D** : 2 gang US 電設ジャンクション ボックス
- **EU** : 2 gang インウォールジャンクション ボックス、カットホールの直径は 2x68mm、深さはデバイスと接続されたケーブルの両方に適合します (DIN 49073)。
- **UK** : 2 gang インウォールジャンクション ボックス (BS 4662)、本体と接続したケーブルが収まる奥行き135×75mm。
- **EU/UK** : 2 gang 壁付けジャンクションボックス (推奨される Kramer 壁掛けボックスを使用してください。 : [www.kramerav.com/product/WP-DEC7](http://www.kramerav.com/product/WP-DEC7))。:

## ステップ4：入力と出力を接続します

WP-DEC7に接続する前に、必ず各機器の電源を切ってください。



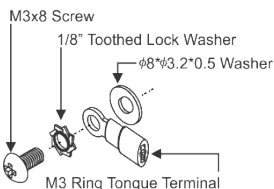
WP-DEC7 EU/UK仕向機種における接続例  
(US仕向機種ではコネクタ位置が異なるのみで同じ接続です)



### RS-232 設定

RS-232 制御	
Baud Rate:	115,200
Data Bits:	8
Stop Bits:	1
Parity:	None

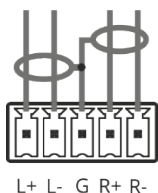
### WP-DEC7の接地 (オプション)



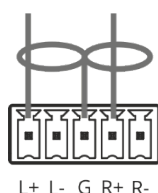
1. 丸形圧着端子を建物の接地線（アース線）に接続します（適切な工具で圧着した、黄緑色の AWG#18 (0.82mm<sup>2</sup>) 接地用電線を推奨します）。
2. M3x8 ネジを歯付き座金、丸形圧着端子、ワッシャーの順に挿入します。
3. M3x8 ネジ（歯付き座金、丸形圧着端子、ワッシャー付き）をアースネジ穴に挿入し、ネジを締めます。

### 音声出力の接続

バランスステレオ音声アクセプターへ：



アンバランスステレオ音声アクセプターへ：



 仕様通りの延長距離を達成するには、[www.kramerav.com/product/WP-DEC7](http://www.kramerav.com/product/WP-DEC7) で入手可能な推奨 Kramerケーブルを使用してください。サードパーティ製のケーブルを使用すると、仕様通りの性能が得られない、また損傷する可能性があります。

## ステップ 5 : 電源を接続します

WP-DEC7 に電源を供給します。



安全上の注意 (最新の安全情報については、[www.kramerav.com](http://www.kramerav.com) を参照してください)

### 注意 :

- リレー端子とGPI/Oポートを有する製品については、端子の横またはユーザーマニュアルにある外部接続の許容定格を参照してください。
- 本体内には、使用者が修理できる部品はありません。

### 警告 :

- 本機に付属の電源コードのみを使用してください。
- 設置する前に、電源アダプタを主電源から外して電源を切ってください。
- ユニットの開けないでください。高電圧は感電の原因となる可能性があります。資格のある担当者のみがサービスを提供します。
- 継続的なリスク保護を確保するには、ユニットの底部にある製品ラベルに指定されている定格に従ってのみヒューズを交換してください。

## ステップ 6 : WP-DEC7の操作

### LCD画面メニューから IPアドレスの割り当て

WP-DEC7 のデフォルトの IPアドレスは 192.168.1.40 です。デフォルトでは、DHCP が有効になっており、デバイスに IPアドレスが割り当てられます。DHCPサーバーが利用できない場合 (たとえば、デバイスがPCに直接接続されている場合)、デバイスはデフォルトの IPアドレスを取得します。この IPアドレスがすでに使用されている場合、システムは 192.168.X.Y の範囲でランダムな一意の IP を検索します。割り当てられた IPアドレスは、Kramer KDS-7-MNGR を使用して識別できます。

### チャンネル番号の設定

接続されているすべてのデコーダーはエンコーダーのチャンネルに同調する必要があります。チャンネル番号は、表示パネルまたは内蔵 Webページを使用して設定できます。

#### 表示パネルを使用して WP-DEC7 チャンネル番号を設定するには :

1. PoE (パワー オーバー イーサネット) を使用してデバイスを LANスイッチに接続します。ON LEDが緑色に点灯し、ゆっくりに点滅します。HDMI LED はオフのまま、ストリーミング アクティビティが検出されていないことを示します。
2. チャンネル番号は表示パネルに表示されます。凹んだ CH +/- ボタンを使用してチャンネル番号を変更します。チャンネル番号は、リンクされたエンコーダによって使用されるチャンネルと一致する必要があります。

US仕向機種では、CH +/- ボタンにアクセスするにはフレームを取り外す必要があります。

#### Webページからチャンネル番号を設定するには :

1. WP-DEC7 イーサネットポートを PoE で LANスイッチに接続します。
2. 内蔵Web ページにアクセスします。
3. Mainページに **AV Routing** オプションが表示されます。
4. **Channel ID** (目的のエンコーダ チャンネルID に対応) を選択し、APPLYをクリックします。